

「市民と議会をつなぐ意見交換会（ワークショップ）」報告書

開催日時	令和2年2月17日（月）	参加団体	三原商工会議所 三原商栄会連合会 三原青年会議所 広島経済同友会三原支部 一般社団法人 三原観光協会 株式会社 まちづくり三原 特定非営利活動法人 みはらまちづくり兔っ兎 株式会社 フジトラベルサービス 土生商船 株式会社 西日本旅客鉄道 株式会社
	13時30分から16時00分		
開催場所	三原市議会議事堂（委員会室）	参加人数	22人
出席議員	委員長 宮垣秀正 副委員長 高原伸一 田中裕規 岡富雄 高木武子 加村博志 梅本秀明 分野達見		

テーマ「中心市街地を活用した三原の観光戦略」 ～三原の中心部への観光客増加の方策について～

（ 経済建設委員会）

小テーマ(観光の課題)	A班からの主な意見	B班からの主な意見	C班からの主な意見	D班からの主な意見
① 三原の良さを伝える観光ルートを提供するにはどうしたら良いか	<p>やさの服装でおもてなし</p> <p>やさ踊りを体験してもらい、体験後に修了証贈呈</p> <p>古地図を活用し三原城の街割り巡り</p> <p>神明大ダルマを年中見える化し観光ルートに入れる</p> <p>ダルマを恋人の聖地化</p>	<p>港棧橋付近を整備し、魚市場とする</p> <p>観光に特化した人材を行政マンとして確保</p> <p>周辺市域との広域観光連携、アクセス整備</p> <p>酔心の酒蔵見学、ご朱印巡り、モツのお好み焼き</p>	<p>瀬戸内多島美とグルメの観光コースとして神明の里へ案内</p> <p>オプションで宿泊前提のマリンスポーツ体験コース</p>	<p>観光 No1 を市民投票で決定し、集中的に整備</p> <p>駅や港から神明の里へのバスによる輸送強化</p> <p>歴史や日本文化を西国街道の活用により体感</p>
② 観光客の受け入れ体制を充実させるにはどうしたら良いか	<p>Wi-Fi 環境の整備</p> <p>土日も飲食店を開け、タコ等を含めた食べ歩きの充実</p> <p>駅-港の案内標識の充実</p>	<p>港湾ビルから観光地への案内表示の充実</p> <p>三原の全体像を把握できる施設を整備</p> <p>団体旅行客を受け入れる屋食場所の提供</p> <p>観光コースの案内を学生やシルバーに任せ、育成</p>	<p>駅と港を結ぶ市街地全域のWi-Fi 提供</p> <p>観光客が家族で宿泊できる施設の充実</p> <p>港湾ビルを明るく整備し、物販を充実</p>	<p>三原城の天守閣をDIYで作る等、できないものをできるようにする</p> <p>駅構内や天主台を含め歴史を感じられる資料館を作る等、三原の歴史がわかる場所の整備</p>
③ 観光情報を上手に発信していくにはどうしたら良いか	<p>外部の人材を地域プロデューサーとして採用し、外部の視点で三原の観光をPR</p> <p>子供達出演のPRビデオを作成し、積極的に情報発信</p>	<p>モニターツアーの参加者を募集し、参加後に三原の良さをアピールしてもらう</p> <p>三原版テレビCMの作成</p> <p>SNSを活用するとともに、高齢者へはチラシでPR</p>	<p>駅に観光情報のデジタル掲示板を設置</p> <p>三原の魅力を伝えるビデオを船内で上映</p> <p>SNSで発信力の強い人に三原の宣伝を依頼</p>	<p>国外向けプロモーションの実施</p> <p>ターゲットごとにプロモーションを分けて情報発信</p> <p>YouTuber を活用</p> <p>三原と云えばの名物を作り、発信</p>